

令和3年度 国内石油天然ガスに係る地質調査・メタンハイドレートの研究開発等

事業(メタンハイドレートの研究開発)に関する委託業務に係る

「海洋投棄海外規制・基準調査業務」

入札参加意思確認公告

(No. JMH-21-012)

令和3(2021)年 6月

日本メタンハイドレート調査株式会社

---

---

日本メタンハイドレート調査株式会社(以下、「JMH」という)は、経済産業省による「令和3年度 国内石油天然ガスに係る地質調査・メタンハイドレートの研究開発等事業(メタンハイドレートの研究開発)」の一環として行う「海洋投棄海外規制・基準調査業務」について適切に遂行可能な外注先を募集します。

については、本入札の実施にあたり、下記要領にて入札参加意思確認公告を行います。

## 記

### 1. 業務名称

海洋投棄海外規制・基準調査業務(以下、「本業務」という)

### 2. 契約及び業務実施期間(予定)

令和3(2021)年7月～令和4(2022)年2月28日

### 3. 業務内容

本業務は、次フェーズ海洋産出試験<sup>\*</sup>において生産井から産出される水についての処理方法の参考とするために、石油・天然ガス開発における海域放出等の処理事例や規制に関する情報収集を目的とし、以下の調査を実施する。

<sup>\*</sup>『海洋エネルギー・鉱物資源開発計画』(経済産業省、2019年2月改定)で示された2023年度以降に実施が予定されている海洋産出試験

#### (1) 石油・天然ガス開発における生産水処理の事例調査

##### ① 海外での海洋油ガス田開発における事例調査

海域放出および海底下圧入などの生産水処理方法に関する実績について各国(又は各地域)の代表的なプロジェクトの情報を収集、整理する。なお、調査対象プロジェクトは、北海及びメキシコ湾においてサブシーシステムが適用されているものを中心に選定する。

##### ② 国内での海洋油ガス田開発、陸上油ガス田開発における事例調査

海域放出、河川放出および海底下圧入などの生産水処理方法に関する実績について国内の代表的なプロジェクトの情報を収集、整理する。

上記①、②のプロジェクトの情報には、放出、圧入時の水質、レートや総量値等に関する実績値や排出基準値、及び処理設備の処理能力、設備サイズなどの水処理設備の概略仕様に関する情報を含める。

#### (2) 石油・天然ガス開発での海域放出、海底下圧入などに関する規制調査

海外での海洋油ガス田開発を対象に、各国(又は各地域)での海域放出、海底下圧入に関する規制内容(規制物質、濃度規定、排出方法など)の情報を収集、整理する。また、各国(又は各地域)の排水規制と関連する批准条約を整理する。

尚、上記調査内容については、JMHの裁量により、変更される場合がある。

---

#### 4. 応募資格

- 石油・天然ガス開発に関する環境問題の調査経験(自社作業や受託作業等を含む)を有すること。
  - 会社更生法や民事再生法もしくはそれに類する法律の適用を受けていないこと。
- 尚、業務内容の一部のみを受託することは認められません。

#### 5. 提出書類・提出方法

1) 提出書類(E-mailでの送付も可)

- ① 入札参加意志表示(書面による。書式は問いません。)
- ② 会社案内等、会社概要・財務状況等が記載されている資料
- ③ 過去5年における類似調査業務実績

2) 提出書類送付先

〒100-0005

東京都千代田区丸の内一丁目7番12号 サピアタワー12F

日本メタンハイドレート調査株式会社

総務部資材グループ

E-mail: [tender.admin@jmh.co.jp](mailto:tender.admin@jmh.co.jp)

3) 提出期日

令和3(2021)年7月12日(月) 15:00までに郵送・宅急便・持ち込みまたはE-mailにて提出して下さい。

4) 本公告に関する問い合わせ

令和3(2021)年7月5日(月) 12:00pm(正午)までに、上記5-2)に記載のE-mail Addressまで送付願います。

#### 6. その他

本業務は、経済産業省大臣官房会計課が定める「委託事業事務処理マニュアル(令和3年1月)」に基づき、実施されます。

以上